

# 第三次町田市子ども読書活動推進計画

(2015年度～2019年度)

ひとたび心躍る本との出会いを経験した子どもは、読書を生涯にわたる習慣とすることができません。本を読む習慣を身に付けることは、長い人生を生き抜く上でとても大切な力を獲得することにはほかなりません。そこで町田市では、子どもたちがかけがえのない本と出会い、生涯にわたって主体的に読書をする習慣を身に付け、より深く豊かな人生を生きることができるよう環境の整備に向けて、この「町田市子ども読書活動推進計画」を策定しました。子どもの読書活動に関わる市役所の担当各課が、市民と連携して取組を進めます。



## 👑 基本理念 「自ら進んで本を読む子を育てる」 👑

基本理念を達成するために、3つの基本目標を定め、それぞれ取組を実施しています。

### 基本目標 I 子どもが本と出会うきっかけ作り

- ・図書館、地域子育て相談センター、子どもセンターなどで、乳幼児向け・児童向けおはなし会を行います。
- ・一つのテーマでいろいろなジャンルの本を紹介するブックトークを、図書館で行います。
- ・子どもたちに図書館を知ってもらうため、図書館見学の受け入れを行います。
- ・子どもが図書館や本に興味を持つようになるきっかけ作りとして、「子ども（としょかん）まつり」・「一日図書館員」・「図書館入門講座」等を開催します。
- ・文学館でも子どもを対象にした講座等を開催します。
- ・子育て推進課実施の「マイ保育園事業」にて、登録の際に0歳児の保護者に絵本を配布します。
- ・子どもたちに本を紹介するために年代別ブックリスト（赤ちゃん向け・幼児向け・小学生向け・中高生向け）を作成・配布します。



## 基本目標Ⅱ いつでも身近なところに本がある環境作り

- ・図書館では、子どもたちの興味関心や調べ学習に対応できる資料の充実に努めます。
- ・地域子育てセンターや子どもセンターなどにも図書資料を置き、その場で読むことができるようにします。
- ・学校図書館では、各校で作成した「学校図書館蔵書整備計画」に基づき、学校図書館資料の充実に向けた取組を行います。
- ・情報誌「子育てひろばカレンダー」には、図書館で開催しているおはなし会情報も掲載します。



## 基本目標Ⅲ 子どもの読書に関わる人の配置と育成

- ・図書館が、保育園・幼稚園や小学校で読み聞かせを行っている保護者に対して、絵本の読み聞かせ講座を実施します。
- ・司書教諭・図書指導員・新任教諭への図書館研修を実施します。
- ・図書館のおはなし会で活動するボランティア養成講座を開催します。



## 町田市子ども読書活動推進計画推進会議



関連部署・施設等と情報交換を行いながら、子どもの読書活動の進捗状況を確認し、各年度の状況に応じた適切な取組を実施するため、町田市子ども読書活動推進計画推進会議を年に2回開催しています。



「第三次町田市子ども読書活動推進計画」の詳細については、町田市立図書館のホームページ「図書館の取り組み」をご覧ください。

町田市立図書館ホームページ

<https://www.library.city.machida.tokyo.jp>

図書館の取り組み

<https://www.library.city.machida.tokyo.jp/outline/index.html>

